

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	社会福祉法人恩賜財団(仮称)済生会平塚病院	階数	地上5F,地下なし
建設地	平塚市天沼 700番17の一部 外3筆	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	422 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月 予定	評価の実施日	2015年9月1日
敷地面積	9,707 m ²	作成者	株式会社石本建築事務所
建築面積	3,639 m ²	確認日	2015年9月1日
延床面積	13,346 m ²	確認者	株式会社石本建築事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

排出量: 46 kg-CO₂/年・m²

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.2
Q2 サービス性能: 3.2
Q3 室外環境(敷地内): 2.7
LR1 エネルギー: 2.9
LR2 資源・マテリアル: 3.2
LR3 敷地外環境: 3.0

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.2)

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.2)

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.7)

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 2.9)

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.2)

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.0)

3 設計上の配慮事項		
総合 省エネルギー化による低炭素化の促進や、地域医療の機能維持による活力ある都市づくり及び総合病院建設による地域への貢献を果たす。		その他 コンパクトな省エネルギー化により、低炭素化の促進、地域貢献を図る。
Q1 室内環境 2、温熱環境⇒PAC同時冷暖房器具、加湿40%~50% 4、空気環境⇒建築材JIS規格☆☆☆ほぼ全面	Q2 サービス性能 2、耐震信頼⇒外部ダクトはステンレス製、節水器具、汚水槽貯留	Q3 室外環境(敷地内) 3、地域アメニティー⇒屋外機は+10m以上
LR1 エネルギー 2、外来待合にトップライトを採用	LR2 資源・マテリアル 1、水資源保護⇒節水(節水コマ、節水便器)、雨水利用(雑用水)	LR3 敷地外環境 2、地域インフラ抑制⇒雨水再生利用 3、周辺環境⇒悪臭対策

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される